

# 使用説明書

## 注意

**動脈硬化、或いは、その疑いがある方は、本製品をご使用にならないでください。動脈血管に余分な負担が掛かる場合があります。**

### 1. ベルトの長さ調整

ご注意：お試し期間内に返品を予定されている場合はベルトの端を切り落とさないでください。

頭皮血管拡張ベルトを右下の図1のように頭部に装着したとき、ベルトの端がバックルから最低でも8cmくらいはみ出るようにベルトの端を鉋などで切り落としてください。(A ≧ 8cm) 短かくし過ぎるとベルトを強く締め付けることが難しくなります。

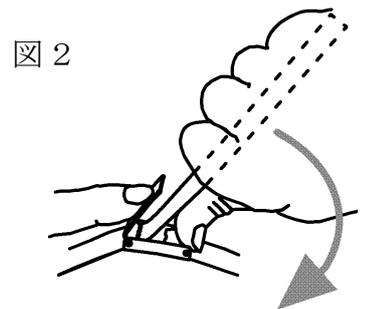
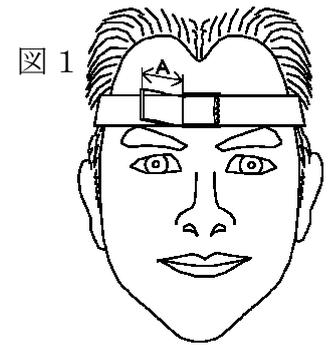
### 2. 装着の方法

以下の装着手順により、最終的に図1のように装着します。

(頭皮血管拡張ベルトのホームページに動画が掲載されています。ご参考にして下さい。

HPのURL [http://www.ip-enterprisez.com/way\\_of\\_wearing](http://www.ip-enterprisez.com/way_of_wearing))

- ① まず、ゆるゆるの状態ですべて頭部に装着します。前髪が長い場合、前髪が額にかからないように予めヘアクリップ等で留めておきます。  
※《重要》ベルトの円弧が小さい方が上になるようにします。
- ② 装着したベルトよりも毛根が頭頂部側(上側)にある毛を、分け櫛等を使ってベルトの裏側から掻き出して下さい。  
これで、ベルトの上端縁が地肌に触れるようになり、ベルトが髪の毛の上を滑ってずり上がり難しくなります。
- ③ 図2のようにベルト先端部を右手で握り、右手親指の先をバックルに押し当て、そこを支点にして右手を右後方(矢印方向)に引くと強く締めることができます。その状態でバックルのフタを左手で閉じて下さい。バックルのフタを閉じる時に、指を挟むことがあります。ご注意下さい。バックルのフタは確実に閉じて下さい。
- ④ ベルトの装着位置は、装着後にベルトが自然にずり上がって締め付け力が緩んでしまわない位置とします。



#### ベルトの締め付け力について

装着後に就寝する場合  
その他の場合

強く(頭頂部側頭皮に皺を寄せることができる程度)

弱く(頭頂部側頭皮の突っ張りが少し緩む程度)

ベルトの締め付けに因る痛みを感じない範囲でなるべく高い締め付け力とすることが基本です。この基本に従えば、痛みを感じたら締め付け力を緩めるという方法で締め付け力を調整出来ます。少しだけ締め付け力を緩めたい場合は、額部分のベルトを上方にずらして下さい。

### 3. 装着の頻度と装着時間について

ベルトは、毎日装着することをお奨め致します。一回の装着時間は、少なくとも3時間以上が必要です。従って、ベルトを装着したまま就寝して頂くことをお奨め致します。翌朝、目覚めたときにベルトを外すようにして下さい。また、目覚めたときにベルトがずれて緩んでいたら、次にベルトを装着する際に、装着位置を少し下げてください。

ベルトの装着後に就寝する場合は、ベルトの装着後できるだけ速やかに(15分以内に)身体を横にして下さい。横にならずに30分以上を経過すると、頭頂部頭皮が鬱血状態に陥り、鬱血による痛みを感じる場合があります。

### 4. 最も高い効果を得るために

『なるべく高い締め付け力で出来るだけ長い時間』ベルトを装着し続けることをお奨め致します。従って、ベルトを装着したまま就寝頂くことをお奨め致します。ただし、締め付け力はベルトの締め付けに因る痛みを感じない範囲で調整して下さい。

## 5. 初めて使用するときのご注意

ベルトを装着すると、額を含め頭部にベルトやバックルの跡がつきます。目立たなくなるのに約1時間程度の時間が必要となります。外出や人と会う約束のない休日前夜等に最初に試して跡が目立たなくなるまでにかかる時間を確かめ、外出や人との面会までの時間を調節するようにして下さい。なお、頭髪に癖が付きますので、その癖を直す時間も必要となります。

## 6. 頭皮の脈打ち及びムズムズ感

ベルトを装着していると頭頂部側の頭皮が脈を打つのかを感じたり、頭皮がムズムズしたり、チリチリしたりするのを感じることがあります。これらは、異常ではなく、ベルトの作用により頭皮の血行が改善している証です。また、ベルトを装着していない時にも頭皮がムズムズして虫がたかっているかのように感じる場合があります。

## 7. 痛みを感じたら

使用中にベルトの締め付けに因る痛みを感じたら、ベルトの締め付け力を緩めるか、ベルトを頭から外して下さい。再度のご使用の際は、痛みを感じずに使用できるように締め付け力を少し弱くしてみて下さい。

## 8. アレルギーについて

まれに、バックルに使用されている金属に反応して金属アレルギーを起こす方がおられます。アレルギーの症状が出た場合は、ベルトの使用を中止し医師にご相談ください。金属アレルギー対策としてバックルベースの額に接触する部分を人体に無害な酸化チタンとシリカの薄膜（鉛筆硬度5H以上）でコーティングした金属アレルギー対策済バックルをご用意しています。金属アレルギーが気になる方は、こちらをお求めください。

## 9. 耐用限界について

ベルトは本革製ですので、使用すると徐々に伸びます。ベルトが伸びてベルトの曲率が小さくなると効果が薄れます。効果が薄れて、抜け毛が増えてきたと感じたら新しいベルトをお買い求めください。取替え用ベルトだけご購入いただくことも可能です。

## 10. お手入れ

ベルトは本革製です。洗ったり水で濡らしたりしないようにしてください。ベルトが汗を吸う程度は問題ありません。毎日、直射日光を避けて乾かしてください。バックルは、柔軟なブラシでこすり洗いして下さい。アレルギー対策済バックルは、強くこするとコーティング膜がはがれる可能性がありますので、強くこすらないでください。

## 11. その他

体調不良のときは無理に使用しないでください。体調不良の時は、締め付け力が弱くても痛みを感じやすくなります。

ベルトは本革製ですので、皮の部位の違いによって、しわ、シミ、小傷などがあります。ベルトの作用・効果には影響ありませんので、そのままご使用下さいますようお願い申し上げます。

廃棄の際は、地域のごみ捨てルールに従って下さい。

## 12. 仕様について

ベルト(日本製)：牛本革製 (原皮は外国産の場合があります、その場合でも鞣しは国内です。)

バックル(日本製)：ステンレス製 (SUS304)

(アレルギー対策膜：酸化チタンとシリカの薄膜)

**特許取得済 特許 第5255440号**

《別売品》

取替え用ベルト：伸びたベルトの取替えにご利用下さい。

金属アレルギー対策済バックル：バックルベースの額に接触する部分を人体に無害な酸化チタンとシリカの薄膜（無色透明／鉛筆硬度5H以上）でコーティングしてあります。